



やらまいか

例会日 / 毎週火曜日 12:30 例会場 / 豊川商工会議所 会長 / 夏目雅康 幹事 / 高桑 耐 会報委員長 / 鈴木啓仁
事務局 / 豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 0533-86-2535 Fax0533-86-8889 H P / <http://toyokawahoi.tank.jp>

クラブテーマ：有意義で楽しいクラブ活動・例会を考えよう

本年度第10回 通算1172回 平成22年9月14日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	8/31 修正出席率
		54名	24名	49%	100%

ゲスト：田嶋好博地区ガバナー 水野吉紹地区幹事 ビジター：メーキャップ12名

ガバナー公式訪問合同例会

会長挨拶 豊橋北RC鈴木伊能勢会長

今日は、田嶋ガバナーをお迎えし、のガバナー公式訪問合同例会です。今日の合同例会開催前に両クラブの会長幹事で打合せを行いました。同じロータリークラブでありながら、やっていることが随分と違うということがわかりました。その結果、今日の例会は、なるべく通常の例会のように進める。それが、豊川宝飯と豊橋北のコミュニケーションになるのではないかと思います。そして、その姿を田嶋ガバナーと水野地区幹事に見て頂きたい。その上でガバナーとしてのご指導を頂きたいと思っております。両クラブの会長方針等を知っていただくために、両クラブの事業計画書の抜粋を資料として配布させて頂きました。

田嶋ガバナーは俳句をされると言う事なので一句詠みました「秋もはや ガバナー訪問青き空」ありがとうございます。

会長挨拶

夏目雅康会長

こんにちは。本日は、ガバナー公式訪問合同例会ということで、歴史ある先輩クラブの豊橋北クラブのホ



ストのもとで例会が進められますこと、大変恐縮に思っております。豊橋北クラブの例会には大変勉強になります。

当クラブは昭和60年12月に創立をして、本年創立25周年を迎えることができました。記念式典は来年3月25日に豊川商工会議所で行います。記念事業としては、市民ボランティアによるスポーツ競技のサポート支援、応援を企画、立案、実行する組織「豊川アスリートサポーターズクラブ」の設立をします。設立総会は、11月13日にハートフルホールにて行います。記念事業として、旭化成陸上部顧問の宗茂さんをお迎えして講演会をします。是非とも、豊橋北クラブの皆様方にもご参加頂ければと思います。このようにRI会長方針の「地域を育み 大地をつなぐ」を実行しております。

ガバナー講和

田嶋好博ガバナー

2012～13年度のRI会長に埼玉県八潮ロータリークラブの会員田中作次氏が当選されました。誠にめでたいこととあります。RI会長は日本人としては田中さんが3人目だと思いますが、ご活躍を期待しています。

当地区も多数の会員を擁する地区でありながら、従来RI理事を選出していなかったこ



ともあり、それ相当の協力を要請されることになると思います。

今年度のレイ・クリンギンスミスR I会長は、アメリカ人の弁護士で、若い頃ロータリーの奨学試験に合格され3年間南アフリカに留学された学友であります。クリンギンスミスR I会長は「伝統的な慣習の全てを見直し、もっと良い方法があれば、新しい伝統を始めるべきである」とされた上で、R I会長テーマを「地域を育み 大陸をつなぐ」と発表されました。

クリンギンスミス会長は、R I会長テーマについて、今迄のR I会長テーマは、ロータリアンだけに呼び掛けるものであったが、今回はロータリアン以外の人達にロータリーの目的を説明し、ロータリアンに対しては自分達の活動の意義を再認識して貰うことを目標に作成したと説明されました。

このテーマの「地域を育み」は私達が地域社会の人達と一緒に地域社会がより良くなるよう、より住みよくなるよう協力しようとの呼び掛けであり、「大陸をつなぐ」は国際理解と国際協力を努力しようということで、ロータリーに相応しいテーマであり同時に世界に対して呼び掛けるという勇大なテーマであります。

またR I会長の強調事項は8つとされています。クリンギンスミス会長は特にポリオ撲滅と青少年プログラムの推進を強調したいと説明されています。私は強調事項をポリオの撲滅と青少年プログラムの推進と平和と紛争の予防・紛争解決以下の6つを人道的奉仕の具体的な例と解釈し、それを人道的プロジェクトの推進で一括りして3つに整理いたしました。

皆様はR Iの長期計画について見たり聞いたりされましたでしょうか。R Iは一昨年11月の理事会で長期計画を決定し、今年7月1日から実施しています。R Iは今後3年から5年はこの長期計画に基づいて運営されます。実は長期計画の「人道的奉仕の重点化と増加」の項にポリオ撲滅、青少年と青年のプログラム、ロータリー財団の6つの重点分野というものがあり、今年度のR I会長の強調事項はそれと全く重複します。

長期計画を見ますと標語に「超我の奉仕」、中核となる価値観として「奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ」使命に「私たちは、他者に奉仕し、高潔性を推進し、事業

と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進する」とされています。

R Iは地区やクラブに対してそれぞれの長期計画の策定を呼び掛けています。

本年4月の規定審議会は、新世代奉仕を四大奉仕に追加して五大奉仕とすることを決定しました。標準ロータリークラブ定款第5条に追加される内容は、指導力養成活動(R Y L Aのこと)社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加(インターアクト、ローターアクトのこと)世界平和と異文化の理解を深め育む交換プロジェクト(青少年交換のこと)であります。1月の国際協議会では新世代のためのロータリークラブの紹介があり、規定審議会では小中学生を対象にしたキッズロータリーの話も出たようですが、日本では難しいと思います。従って、本地区ではR Y L A、インターアクト、ローターアクト、青少年交換の4委員会を中心に新世代の活動を展開して行くこととなります。

今年は近藤R I理事らの発案でロータリークラブ定款の表現の見直しも始められています。R Iの職業奉仕委員会など今年度はさまざまな制度改革が始められる年であります。

私はさまざまな機会でもロータリーの基本は会員であり、会員が恒常的に活躍されるクラブだと申し上げて参りましたが、各クラブが歴史と伝統を守り育てると共に奉仕に対するしっかりした方針を確立され、ロータリー夢を実現されるよう祈念いたしております。

お礼の言葉 鈴木茂久ガバナー補佐

田嶋ガバナーにおかれましては、大変お忙しい中、東三河までおいで下さいまして、また貴重なリアルなお話を頂戴し、誠にありがとうございました。また、水野幹事におかれましては、日頃からお世話になっております。豊川宝飯ロータリークラブの皆様におかれましては、遠くまでご足労、ご来援いただきまして誠にありがとうございました。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

ニコニコボックス

鈴木伊能勢様 合同で公式訪問が出来て
高桑 耐会員 分区のA E Dを活用します

会報担当者：鈴木啓仁会員、土井昌司会員
このウィークリーは再生紙を使用しています。